

スクラム



No.10

平成30年 6月15日

大田区立松仙小学校

6学年 学年便り

文責：川口 佐保

外国語の学習から

新しい外国語の教科書「We can!2」

4月から外国語活動の授業が週2回程度に増え、あっという間に2か月が経とうとしています。今年から外国語活動の教科書が新しくなり、「We can!2」という教科書を使っています。今年度児童に配られたこの教科書は、136ページもあります。「We can!2」96ページ、そして巻末には昨年度まで6年生の使用していた「Hi friends!2」が特別に収録されています。

「Hi friends!2」は、全部で何ページだと思いますか？ $136 - 96 = 40$ ページです。つまり、今年度の6年生の使う「We can!2」(96ページ)は、これまでの「Hi friends!2」(40ページ)に比べて、2倍以上のページ数(分量)となっています。

学習内容も変わりました。一番大きな変更点は、これまでにはなかった「書く」という活動が入ったことです。これは、自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で慣れ親しんだ簡単な句や基本的な表現を用いて書くということです。なんだか難しそうに感じるとは思いますが、「これまでは英語を使って表現し、やり取りしていたこと」を、「アルファベットを使って書くことにもトライする」ということです。子供たちは、初めて英文を書くことに挑戦し始めたのですが、大文字・小文字に気を付けながら、楽しそうに取り組んでいます。

Unit 1 This is ME!の学習を終えて…

6年生の外国語活動の一番初めの単元は、「Unit 1 This is ME!」で、自己紹介の単元でした。「I like~」、「My birthday is~」、「I can~」などのフレーズを使い、好きなものや誕生日、できることを盛り込んだ自己紹介ができるようになりました。

これまでの外国語活動なら、友達に英語で自己紹介をするという活動で終わりです。しかし「書く」活動が入ったことで、子供たちは話す内容(自分の自己紹介)を書き、そのうえで互いに自己紹介をするというように変わりました。戸惑いながらも、自分を表現する言葉を探してアルファベットで書くことは、とても楽しく、意欲的に活動していました。

「ハリネズミが好きだけど、ハリネズミって英語でなんていうのかな…」という児童は和英辞典で調べました。「ドラゴンフルーツって英語でどうやって書くのかな」という児童は、ALTのアイビー先生に質問していました。

そして、友達に伝わるようにペアやグループで自己紹介を行いました。伝わる自己紹介にするために、3つのことを伝えました。(①ゆっくり、はっきり、大きな声で ②アイコンタクト ③ジェスチャー)互いにしっかり伝わるように気を付けながら、英語で自己紹介することができました。

子供たちの振り返りより 「Unit 1 This is ME!」自己紹介を終えて…

- ・誕生日を言うのが苦手だったけど、上手に言えるようになりました。
- ・今日自己紹介をしてみて、ゆっくり、はっきり言うことが大切なことがわかりました。
- ・正しい発音を意識して言えて、友達に理解してもらえました。
- ・自己紹介文を書きました。何も見ずに英語を書きたいと思います。
- ・わかりやすくてたくさんジェスチャーをして、楽しく自己紹介できました。
- ・友達のジェスチャーがわかりやすかったです。話せることが増えて、とても嬉しかったです。

来週の予定 (丸数字は校時を示しています。)

18	月	水泳指導始(①②は、通常授業予定)	⑥
19	火	⑥クラブ	ク⑤
20	水	⑤集団下校	⑤
21	木	⑤⑥水泳	⑥
22	金		⑥

- ★予定表が空欄の日は、通常授業です。
- ★外国語活動の授業は、指導体制変更のため、中曾先生が授業をすることもあります。ALTは、アイビー先生で変わりません。